

豊島区税会

TOSHIMA KANZEIKAI

2022 vol.33



としまSDGs
都市宣言

豊島税務署

〒171-8521

豊島区西池袋3丁目33番22号

3-33-22 Nishiikebukuro Toshima-ku Tokyo

電話番号

代表 03-3984-2171（自動音声でご案内します）

確定申告会場の混雑緩和のため、

会場への入場には「入場整理券」が必要です。

→詳しくはP17

※消費税の軽減税率制度及びインボイス制度に関する
一般的なお質問やご相談は、

フリーダイヤル（0120-205-553）へ

→「軽減・インボイスコールセンター」

※1月～3月の間、所得税、個人事業者の消費税及び
贈与税の確定申告に関するご相談は、音声案内で
「0」を選択

→「確定申告電話相談センター」につながります。

※新型コロナウイルス感染症に関する納税の猶予制度
のご相談は、「国税局猶予相談センター」に
お問い合わせください。

フリーダイヤル 0120-948-271

（午前8時30分から午後5時まで 土日祝日を除く）



CONTENTS

豊島間税会・豊島優申会より	3
豊島間税会 会長あいさつ 稲川 一	4
豊島税務署 署長あいさつ 田畑 晶司	5
納税表彰	6
豊島税務署長表彰 副会長 伊東 昭次	
豊島税務連絡協議会表彰 西武信用金庫	
小学生「税の標語」表彰	8
中学生「税に関する作文」	10
「ビルド・バック・ベター」豊島税務署長 田畑 晶司	12
豊島税務署 職員より	14
豊島間税会の活動	16
税務署からのお知らせ（確定申告）	17
インボイス制度	18
豊島間税会 会員紹介	20



TOSHIMA 2022

豊島間税会

会 長

稲川 一 (株) 文宣

副会長

水上 春樹 二和電気 (株)
 南山 幸弘 (株) 音羽
 増子 信介 (有) ミネルヴァ
 中嶋 富男 (株) 中嶋富男建築設計事務所
 伊東 昭次 昭英化学 (株)
 大石 寛子 (株) 大石商店
 宮田 知典 宮田商事 (株)
 谷内田美佐子 (株) 満留賀

監 事

山口 隆司 (株) 山口工業
 坂上 真理 (株) サカガミ

豊島優申会

会 長

水上 春樹 二和電気 (株)

副会長

牧野 雅之 マキノ製缶 (株)
 高村 光朗 高村紙業 (株)
 齊木 晋一 (株) 新光商事

会 計

菅 耕治 (株) エフ・エム

幹 事

森 弘樹 タカセ洋菓子 (株)
 松本 慎平 富士屋硝子 (株)
 浦野 静夫 浦野工業 (株)
 伊東 昭次 昭英化学 (株)
 平栗 浩太 (株) セイコーアドバンス

監 査

歌 芳明 (株) 歌工務店
 山口 隆司 (株) 山口工業



ご挨拶

豊島間税会 会長 稲川 一

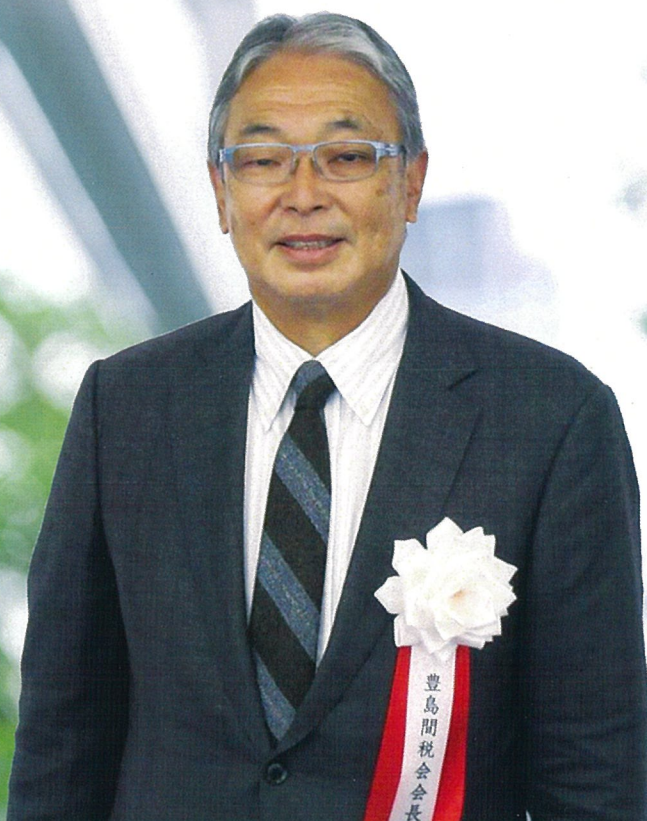
昨年、前会長・根本弘三様の後任として豊島間税会の会長を務めております稲川一です。

旧年中は会の運営活動に対しまして、税務署をはじめ当会役員の皆様の温かいご支援ご協力を賜わり、厚く御礼申し上げます。

新役員の登用も含め新体制で臨んだ昨年度ではありましたが、新型コロナウイルス感染拡大は終息を迎えることなく、諸行事の開催は見送らざる負えない状況が続いてしまいました。そんな中でありましたが、租税教育の一環として取り組んでおります令和3年度「税の標語」の募集を2年ぶりに実施。区内22校の小学6年生1312人から2174点の応募をいただくことができました。従来行っていた豊島法人会との合同表彰式こそできませんでしたでしたが、選出された優秀な作品の入賞者へは豊島間税会として出来るだけ学校へ訪問し、朝礼での授与をするなど、コロナ禍の中、参加いただいた小学生たちに感謝の気持ちを伝えました。

10月に緊急事態宣言も解除され、感染者数の減少もあり、各研修会も開催されるようになりました。特に「インボイス制度研修会」を税務署との共催で11月より開始しており多くの方々に参加いただいております。

当会のキャッチフレーズである「消費税活かすみんなの間税会」のもと、今年度こそフルスペックの活動ができることを願ってやみません。今後も会員の皆様はじめ税務署のご支援ご協力をお願いするとともに、ご事業のご繁栄ご健勝をご祈念申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。





新年のご挨拶

豊島税務署 署長 田畑 晶司

令和4年の年頭に当たり、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。豊島間税会の会員の皆様におかれましては、平素から税務行政に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、残念ながら巣鴨駅前でのクリアファイル配布などの広報活動は中止となりましたが、「税に関する標語」の募集につきましては、皆さまのご尽力のお陰でコロナ禍においても無事に実施していただき、小学校22校から2,174点もの応募がありました。

また、税務署長賞受賞生徒による「一日税務署長」イベントもつつがなく開催され、これからの日本を担っていくであろう子供達の笑顔に、明るい未来を見る思いでした。未だに経済活動が一部制限されるという状況下で、先行きは不透明ではありますが、貴会の組織力を存分に発揮していただき、更に充実した会活動を展開されますことを期待しております。まもなく、令和3年分の所得税等確定申告の時期を迎えますが、昨年に引き続き、申告相談はソーシャルディスタンスの確保や検温、消毒など、新型コロナウイルス感染予防対策を行うとともに、スマートフォンを利用した『おうち確定申告』の定着を進めてまいります。会員の皆様におかれましてもご理解をいただき、周囲の方々への周知などご協力いただきますようお願い申し上げます。

さて、令和5年10月に導入されるインボイス制度については、昨年10月から登録申請の受付が開始されました。私どもといたしましては、事業者の皆様には制度の内容を充分にご理解いただき、円滑に準備を進めていただけるよう、説明会を開催するなど、周知・広報に取り組んでいるところでございます。

新制度の導入に向けて、事業者の皆様には具体的な準備を進めていただき、新たな制度の定着を図るためには、間税会をはじめとする関係民間団体の皆様のご支援が不可欠です。豊島税務署としましては、貴会との信頼・協調関係を一層深められるよう努力してまいりますので、引き続き会員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

今年は「寅年」ですが、寅という字には動くという意味があり、春が来て草木が生える状態を表しているようです。「寅」にあやかり、皆様の生活やご事業に春が訪れますことを願うとともに、会員の皆様のご健康はもとより、ご家族のご健康とご事業の益々のご繁栄を心から祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

納税表彰

令和3年度の納税表彰の贈呈が

令和3年11月12日(金)

豊島区民センター 8F 多目的ホール

にて行われました。



豊島税務署長表彰

豊島間税会 副会長 伊東 昭次

昨年の納税表彰では、田畑豊島税務署長から表彰状を頂き、誠に有難う御座いました。

これも、豊島税務署の皆様方、豊島間税会の稲川会長はじめ役員、会員の方々のお陰であり、心より感謝を申し上げます。

偶然ではありますが、今は亡き父も丁度10年前に、同じ表彰状を頂いており、とても感慨深いものを感じました。

この2年間は、コロナウィルスの猛威が世界中の全ての国々を襲い、未曾有の危機への対応に明け暮れてきましたが、ワクチン接種や薬の開発が進み、生活様式(テレワーク、マスク等)の変化も加わったことから、日本では昨年秋から感染者が大幅に減少に転じています。今年からは本格的にウィズコロナの時代になると思いますが、未来に向け、少しでも国や地域のお役に立てるように、私に出来ることを尽力したいと思います。

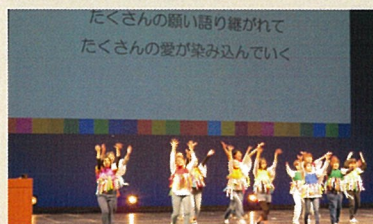
2023年10月からのインボイス制度の開始に向け、豊島税務署が中心となり、各種勉強会等を開催されておりますが、可能な限り多くの方々にご理解頂き、スムーズな開始が出来るよう協力していききたいと思います。

本年も、会員皆様の益々のご健勝とご事業の発展をご祈念申し上げ、御礼のご挨拶とさせていただきます。



豊島区教育委員会 SDGs フェスティバル

文・写真：宮田知典



豊島区教育委員会よりご招待を受け、令和3年11月8日芸術文化劇場(Brillia Hall)にて開催されたSDGsフェスティバルに副会長の伊東、宮田の2名で出席致しました。SDGsフェスティバルは、豊島区の小中学校30校の子供達が地域の方達と共に、又、大学や企業の支援を受けながらSDGsを「自分事」として受け止め活動した成果の発表の場です。

子供達の取り組みが大きな波を作り、大人達をそして地域社会を刺激し、誰ひとり取り残さない持続可能な未来社会を目指します。

子供達が目を輝かせて元気一杯に発表するその姿に社会人である私達大人の責任を感じると共に、身近なところからSDGsの活動を行っていくことの大切さを痛感いたしました。



豊島税務連絡協議会表彰

西武信用金庫 池袋支店長 鈴木 優輝



令和3年度納税表彰におきまして、「豊島税務連絡協議会表彰」を頂き、誠にありがとうございました。これも豊島税務署関係署員の皆様、並びに稲川会長をはじめ豊島間税会の役員、会員の皆様、関係団体の皆様のご指導、ご支援のお陰であり、心より感謝申し上げます。

直近では回復基調にありますが、昨年4月からの度重なる緊急事態宣言発令により、経済活動が大幅に収縮する中で無利子の緊急対策融資を供給することで私共金融機関も事業者の方のお役に立つために奮闘してまいりましたが、この利子および融資にかかる保証料共にその主な財源は税金となっており、改めて税金の重要性を痛感したところであります。

従いまして、これからも一層の税の重要性を認識し、適正な申告と納税に努めるとともに、豊島間税会諸活動に対して、微力ながらお手伝いできればと考えております。今後とも、皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。会員の皆様のご健勝とご事業の発展をご祈念申し上げ、御礼の挨拶とさせていただきます。

一日税務署長

「税に関する標語」の税務署長賞を受賞した篠崎瑠奈さんを豊島税務署に呼びびて一日税務署長イベントを行いました。



一日税務署長：長崎小学校 6年 篠崎瑠奈さん
日時：令和3年12月14日（火）15:30～17:00
於：豊島税務署



令和3年度 税に関する標語受賞者・作品

主催：豊島間税会 協賛：豊島区

後援：国税庁・豊島教育委員会・豊島都税事務所・東京商工会議所豊島支部・豊島優申会・豊島税務連絡協議会

募集：令和3年7月1日～9月6日 対象：豊島区内小学6年生

応募総数：2,174点 入選作品：最優秀賞14点・優秀賞20点・佳作30点

表彰：コロナ禍のため式典は中止。賞状・景品・参加賞を各小学校に届けた。希望により2校のみ朝礼にて授与した。

特別展示：地区の図書館・豊島区役所・豊島都税事務所・豊島税務署にそれぞれ期間限定で展示。

豊島税務署長賞 その税が みんなの暮らしを支えてる 長崎小学校 6年 篠崎 瑞奈	豊島都税事務所長賞 ありがとう きちんと納税 すみよい町 池袋本町小学校 6年 杉浦 朋幸	豊島区長賞 税金を 納める支える ONEチーム 駒込小学校 6年 入野 夏実
豊島区教育長賞 税金は 未来の人への たすけぶね 川村小学校 6年 渡井 美穂奈	豊島青色申告会長賞 税金は みんなでできる 助け合い 豊成小学校 6年 塩田 梨華	東京商工会議所豊島支部会長賞 みんなから 集めた税金 大切に 清和小学校 6年 渡辺 波音
東京税理士会豊島支部長賞 税金は 未来を変える かぎとなる 高松小学校 6年 曾根原 凜	豊島納税貯蓄組合連合会長賞 税金で 暮らしを守る 思いやり 高松小学校 6年 信國 凜華	豊島酒販連合会長賞 ぼくたちは 貰ってきたよ 税金を 次はぼくらがあげる番 朋有小学校 6年 古井 龍登
豊島優申会長賞 税金は 豊かな町への 第一歩 清和小学校 6年 大石 博翔	豊島間税会長賞 深めよう 税の理解 国のため 西巣鴨小学校 6年 許 萌	豊島法人会長賞 考えよう 税の力と 使いみち 池袋第一小学校 6年 下村 篤生
全国間税会総連合会 入選 税金は この町のため 未来のため 千早小学校 6年 中国 侑	東京国税局間税会連合会 入選 税金を はらって作ろう 国の土台 池袋第三小学校 6年 田島 旭	

優秀賞 パソコンで 三密さけて 納税だ 川村小学校 6年 稲田 瑞保	税を知り 支えあって 未来をつくる 仰高小学校 6年 伊藤 千夏	税金で 困った人を 助けるぜい 駒込小学校 6年 串田 奏斗
小学生 税を学んで 未来をささえる 高松小学校 6年 島原 悠姫	考えよう 大事な税金 使う道 高南小学校 6年 長谷 拓海	あなたの税 未来をかえる 一歩だよ 清和小学校 6年 白倉 秀哉
消費税 私も一人の 納税者 西巣鴨小学校 6年 天水 こゆき	この町の 道路も橋も 図書館も みんなの税でできている 千早小学校 6年 田崎 あかり	納めよう 国を動かす エネルギー 巣鴨小学校 6年 桑原 楓
税金が みんなの未来を 創ってる 池袋小学校 6年 桜井 めぐみ	税金は 暮らしをまもり 支えてる 池袋第三小学校 6年 白石 美優子	税金が 身近な物に 七変化 池袋本町小学校 6年 渡辺 愛美
税を知り みんなでつくる 明るい社会 池袋本町小学校 6年 鈴木 智久	めざそうよ 豊かな社会 納税で 椎名町小学校 6年 黒岩 大聖	被災地と つながる税で 助け合い 南池袋小学校 6年 丸山 莉唯奈
税金は 未来の暮らし 守ってる 富士見台小学校 6年 岩崎 胡桃	納税が みんなの暮らし 守ります 朋有小学校 6年 宮本 龍一	コロナ禍の 今こそ税金 役に立つ 豊成小学校 6年 加藤 基来
あなたの税 希望の橋を かけていく 目白小学校 6年 酒井 美遥	税金で みんなのために なることを 要小学校 6年 丸山 和馬	



佳作

税納め みんなで作ろう 明るい社会

仰高小学校 6年 大矢 紘己

税金は 国を支える 大黒柱

高松小学校 6年 岡本 杏莉

税金を 正しくおさめて 明るい明日

西巣鴨小学校 6年 吉村 美翔

税金は 豊かなくらしの 種をまく

巣鴨小学校 6年 廣瀬 胡太郎

身の回り 税金あって 成り立つ社会

池袋第三小学校 6年 吉田 理央

よく知ろう 暮らしを支える 税金を

池袋本町小学校 6年 東名 大輔

税金に 感謝の気持ち 忘れずに

朝日小学校 6年 大井 智裕

税金は 社会を支える 大黒柱

南池袋小学校 6年 宮崎 真帆

税金で 国を地域を 支えよう

富士見台小学校 6年 宮野 仁恵

コロナ禍も みんなで支える 税のしくみ

豊成小学校 6年 長崎 大嘉

考えよう 身近な税と 私たちの暮らし

駒込小学校 6年 高阪 碧葉

税金は みんなの未来 つむぐ物

高南小学校 6年 ミンスワンイージョ

税金が 命を支え 未来を支え

千早小学校 6年 田島 美夕羽

税金を 納めてひらく 社会のとびら

池袋小学校 6年 沖田 実愛

税金で 被災した街の 復興を

池袋第三小学校 6年 清水 敬太

暮らしには みんなの税金 生きている

池袋本町小学校 6年 飯高 つむぎ

税金は 未来のために みんなのために

長崎小学校 6年 上原 愛菜

税金は 豊かな国への パスポート

南池袋小学校 6年 石田 堇

安心で 明るい未来を 税金で

朋有小学校 6年 成田 耀人

税金は 国を支える 貯金箱

目白小学校 6年 小川 一楓

税金は めぐりめぐって 役に立つ

高松小学校 6年 瀧上 颯太

若い世代 社会を支える 次の番

高南小学校 6年 榛葉 孝紀

国民の 豊かなくらし 税金で

巣鴨小学校 6年 田邊 楓

税金は 街の未来を 築いてる

池袋第一小学校 6年 大関 莉乃

納税が 輝く未来 切り開く

池袋本町小学校 6年 原田 梨音

税金で 支えられてる 学校生活

朝日小学校 6年 米倉 李佳

大事な税 未来の笑顔へ つなげよう

椎名町小学校 6年 和泉 碧杜

税金は 国を動かす 原動力

富士見台小学校 6年 川口 創生

見渡せば 税に守られ 豊かな国

豊成小学校 6年 石田 柑菜

税金で みんなの笑顔 さかせよう

要小学校 6年 渡邊 英蓮



学校特別賞

池袋本町小学校

高松小学校

豊成小学校

南池袋小学校

目白小学校



税について

近年消費税が八パーセントから十パーセントに上がりました。両親は「消費税が上がると物の値段が上がるようではイヤだな」と言っていました。一方、姉は「なんで犯罪者のために払わなきゃならないんだ」と言っていて、僕は税金が何に使われているのかよく知らなかったのも、疑問を抱きました。

調べてみると、日本の主な税金には、所得に対してかかる所得税、物を買った時やサービスの提供を受けた時にかかる消費税、県や市町村に納める住民税、土地や建物を所有している時にかかる固定資産税などがあることが分かりました。また、刑務所も税金によって運営されていることが分かり、だから姉はあのようなことを言っていたんだと、解決しました。確かに、このような一部から見ると税金を納めたくない気持ちは納得できますが、刑務所がある事で自分達が知らず知らずに守られていると思うしかないと考えました。

調べていくうちに、消費税に関連し日本の未来に深刻な問題があるということも知りました。それは、今日本では少子高齢化が各国に比べ急速に進んでいて、約四十年後までに六十五歳以上人口はほぼ横ばいで推移する一方で、二十歳～六十四歳人口は、大幅に減少するこ

豊島区立西巣鴨中学校 三年 日出嶋 遼也

とが見込まれているということです。そのため、高齢者が増えると税金が使われている医療や年金、介護などに必要なお金が増えていくことになります。しかし、高齢者の生活を支える若い人の数は減っていくと予想されているので、今のままの税の仕組みでは自分達の生活を支えることが難しくなっていくのです。僕たちが働くようになった頃には高齢者を支える側の働き手とのバランスが崩れます。消費税はそれらを補い、社会保障を充実させるためにも重要な役割を担っているのは分かります。そのために、税の仕組みを変えられないのであれば、この日本の危機的状況を政府や関連機関そして企業はもちろんのこと、日本に住む自分達も一丸となって問題に取り組む必要があると思います。そのためには、僕は多子世帯への一層の配慮や男女の働き方改革で少子高齢化問題を少しでも抑えられるのではないかと考えました。

今まで税金と聞くと中学生には関係ない難しいものという印象がありました。しかし、税金は自分たちの将来にも大きく関係していて、一人一人が真剣に考えなければいけないものでした。

中学生「税に関する作文」

共催：国税庁・全国納税貯蓄組合連合

豊島税務署長賞

身の周りの税金から

私は定期的に大学病院に通っている。病院では色々な検査の後、二人の先生に診てもらっているのも、いつも三時間くらいかかってしまう。それだけいろいろ診てもらっているので、おそらく本当の病院代はとても高いだろうと思う。しかし会計窓口ではいつもこう言われる。

「お会計はありません。お大事に。」

私の住んでいる地域は中学校三年生まで医療費が無料だからだ。私のこの医療費は税金がまかなってくれていると母に教えてもらった。税金と聞くととても難しくてややこしいイメージだったが、医療費のことを知った時、思っているより身近にあり、自分にも関係していると感じた。

豊島区立千川中学校 三年 小澤 令奈

私はどれくらい税金のお世話となっているのだろうか。今回調べてみることにした。まず一番に思いついたのが学校だ。調べてみると公立の中学校には一人あたり年間約百万円が使われているらしい。大きな金額で驚いたが、授業料や教科書、机、最近配られたパソコンまで全て無料なのだからそれぐらいするのだろうかと思った。また私達のくらしの安全を守ってくれている警察や消防は一人あたり年間四万円。ゴミの処理に一人あたり年間二万円。道路をきれいに保つために一人あたり年間三万円。医療費に一人あたり年間十二万円。今思いついて調べたものだけでもその合計金額は百二十万円以上になる。また、



ワクチンから考える税

私立本郷中学校 二年 馬場 偉月

新型コロナウイルスは我々の生活を大きく変えました。社会のシステムは大いに狂い、働き方や生活環境の改善が、世界中で求められました。人々は移動を制限され、メディアはコロナのことばかりと、日々に張りのない生活を余儀なくさせられています。また最近、長い自粛期間によって危機感を削がれ、外出をしようとする人が日々増加してきました。コロナはいつ収まるのでしょうか。

そんな不自由な現状に一筋の光が差し込みました。コロナに對抗すべく開発された「ワクチン」です。今はまだ接種が完了していなかったり先述したとおり外出してしまう人がいるため効果が分かりづらい状態ですが、しばらくすれば徐々にコロナが収まる傾向になるでしょう。そうなれば私たちは当たり前の生活を取り戻し、経済は回復、不便な生活から解放されると考えられます。

希望の詰まったワクチンですが、本来いくらものかご存知でしょうか。二回の接種で、ファイザー製のものは三九ドル、モデルナ製のものは五十～六十ドルと言われています。一ドル一〇五円とすると意外と高いことが分かります。それが日本では無料で接種できるということです。ここで私は、どこからこのお金が支払われているのか気になり、調べてみると、「税金」からでした。なんとなく納めている人が多いのではないのでしょうか。「税

金」とは我々国民が消費税や所得税、固定資産税など様々な形で国へ納め、国が私たちの健康や生活を守ったり、公共サービスの整備などをしてくれる制度のことです。

さて、もし「税金」がなくなったらどうなっていたのでしょうか。消防や警察などは、お金を払わないと利用できなくなり、貧困に悩む人は救われず、治安が悪くなるでしょう。また、学校も有料なため、学が手に入らず貧困から逃れられずに、ますます貧富の差が問題になることでしょう。

ワクチン接種も例外ではなく、上記六十ドルほどかけて接種しなければなりません。ひいては、企業が買い占め、もっと高くなってしまいうことも想定されます。それでは、富裕層はいいかもしれませんが、そうでない人々はワクチン接種が行えず、コロナは蔓延し続けるでしょう。このようなことになれば、貧富の差によって生死が決まりかねません。そんなことがあってはなりません。だから「税金」が必要なのです。

税を払うことで、皆で「平等」という恩恵を受けることができます。だからこそ税への正しい知識を身に付け、関心を持ち、正しく納めることが大切なのです。コロナが収まり、笑い合える日が来ることを願い、税について深く勉強したいと思います。

金額は分からなかったが、図書館、コロナ対策など、まだまだ税金のお世話になっているものはたくさんありそうだ。今まで当たり前のように利用していたサービス、安全安心な暮らしには意外とお金がかかり、税金によってまかなわれていることを知った。大きな税金の存在が私を守ってくれていたことを身にしみて感じた。私は改めて、税への感謝の気持ちが芽生え、税に支えられた生活をしていることに気づいた。

また、私に限らず災害や家族との別れ等で自分達だけではどうにもならないような状況に陥った時、税金はさらに大きな役割を果たしている。皆からの思いやりの集まりである税金がその人に送られた時、金額以上の価値になり、その人の不安な気

持ちも助けることになるだろう。税金は困った人を皆で支えあって助ける大切な制度なのだ。

今の私は、税を支払うより受け取ることのほうがとても多い。つまり、税に助けてもらっている。もし税がなければ、幸せな日常生活はなかっただろう。そんな私に今できることは、税についてよく知り感謝すること、将来社会に出てしっかり働くために勉強することだ。税金は、一生懸命働いた人々の優しい気持ちと共に納められている。十年後必ずその恩を返し、人々の生活を支える側になりたい。

ビルド・バック・ベター

—ふるさとのちょっといい話〔信州・飯田〕—

豊島税務署 署長 田畑 晶司



私の故郷は、長野県の最南端に位置する「飯田市」です。

信州・飯田地方と言いますと、地域を南流する天竜川の「天竜舟下り」や、祝儀袋などの金封に使用される「水引」の生産が全国的にも有名です。最近の話題としては、飯田市はリニア中央新幹線の長野県駅の設置都市となり、地元では2027年の開通に大きな期待を寄せています。開通しますと、東京（品川）まで約40分、名古屋まで約20分と随分都心が身近になりそうです。

もうひとつ、飯田市には市街地の真ん中の大通りに全長450mに渡る『りんご並木』と称する市民の自慢の並木通りがあります。この紙面をお借りして、この郷土のシンボルである『りんご並木通り』誕生にまつわるエピソードを紹介させてもらおうと思います。

1 飯田の大火

飯田市は、古くから飯田城の城下町として栄え、その風光明媚な街並みから「小京都・飯田」と内外から称えられておりました。ところが、昭和22年4月に市内の一角から出火した火災が折からの強風にあおられ、市街地全域が火の海と化し市街地の8割を焼き尽くすという歴史的な大災害となってしまいました。

【飯田の大火】昭和22年4月

- > 市街地の焼失面積：約60万㎡（東京ドーム13個分）
- > 焼失家屋数：3,577戸 被災者数：17,800人

このような大惨事となった原因は、市街地の町並みに城下町特有の狭い路地が多かったことと、その路地の中に

家屋や店舗が密集していたため、火はまたたく間に延焼し、狭い路地ゆえに消火活動もおぼつかなかったようです。

2 市街地の復興・再建

市では「二度とこのような大惨事を繰り返さない」という思いで復興に取り組み、具体的には大惨事の原因となった城下町特有の狭い路地を全面的に改修し、通りを拡張させるとともに、市街地や商店街を基盤の目のごどく整理する形で再建していきました。

復興の目玉としては、市街地に防火帯として幅30mの大通りを2本作り街の中心でクロスさせ、町が4分割されるよう整備しました。これは、万一、大火災が発生したとしても、町の4分の1の焼失でくい止めそれ以上の延焼を防ぐという狙いです。【「飯田市街」の地図参照】



3 りんご並木の誕生

町中が復興気運にある中、市内の飯田東中学校でこんなことがありました。

全校集会で、校長先生ご自身が北海道を訪れ札幌の街路樹を見学した時に受けた感動を交えて『美しい街路樹のある町並み』という訓話を行ったところ、被災直後の心素直な中学生の胸に響き、大きな感動をおこしたそ

うです。直後の生徒会では、①僕らも大火後の市街地復興や美しい街づくりに貢献できないか、②自分達の手で信州の特産品を活かし『りんご並木』（札幌のポプラ並木のような）は作れないか、といった提案が生まれ、学校側としても生徒の郷土愛や自主性を尊重してあげようということになり、学校をあげて『りんご並木』実現に向けた活動が始まりました。

あの大火から6年が経過した昭和28年に、ようやく生徒たちの願いが叶い、復興の目玉として市街地に整備した大通りの中央緑地帯に、中学生の手で47本のりんごの苗木が植樹されました。

こうして、地元中学生の手で荒廃した被災地に『りんご並木』が誕生したのです。

植樹後の苗木の手入れや育成も、生徒会の強い要望で中学生が面倒を見ることになり、生徒たちは地元のりんご農家から細かな指導を受けながら、大切に苗木を育てました。

生徒が心を込めて育てた『りんご並木』は、植樹後3年目に初めて立派な実をつけました。

しかし、当時、リンゴは高級フルーツだったこともあり、周囲の心配どおり、殆どの実が通行人にもぎ取られてしまったのです（結実45個・落実・盗難40個、収穫5個）。

この心無い行為に、中学生の努力をつぶさに見てきた住民や教育関係者からは「懸命に面倒をみてきた生徒たちがかわいそう」、「盗む人などいるはずがない!と『ゆかしい飯田市民』を心に描いていた生徒の夢が壊れてしまい淋しい」といった嘆きの声があがったのですが、当時の飯田東中学校の生徒会では「盗まれたのは自分たちの誠意が足りなかったのでは」「盗む人が居なくなるまでりんご並木の愛護を続けよう」といった意見が大勢を占め、その後も『りんご並木』の世話を継続することとなりました。この中学生の心温まる行動を複数の新聞社が感動物語として取り上げてくださり、中でも朝日新聞の『天声人語』に掲載された直後には、学校に全国からたくさんの激励の便りが寄せられ、生徒たちの大きな励みになったそうです。

中学生のりんご並木（美しい街づくり）に対する情熱が、少しずつ地域に浸透し、市民の公德心が向上したのでしょう。その後、りんごの実が通行人にもぎ取られることは二度となくなりました。



以来、飯田の『りんご並木通り』は、春には可憐な白い花を、秋には真っ赤な実を付けて、地元の人々や観光客の心を和ませてくれる飯田市のシンボルとなっています。

4 ビルド・バック・ベター

5年ほど前になります、平成28年11月に天皇皇后両陛下が私的御旅行で飯田を訪れ「天竜峡」と「りんご並木通り」をご訪問されました。ご訪問後、陛下から「飯田のりんご並木を訪問し、災害復興を機に、被災前よりも更に良いものを作るといふ、近年でいう『ビルド・バック・ベター』が、この飯田の地では既に実行されていたことを知りました」と、歴史的な大火災を機に被災前には存在しなかったりんご並木を、地元中学生の手で作り上げたことにお褒めの言葉をいただき、地元にとって大変嬉しいニュースとなりました。

今日でも、この『りんご並木』の世話は、飯田東中学校の生徒の手で引き継がれ、生徒の力で大切に守り育てられています。秋の収穫作業も生徒の手で実施されますが、収穫されたリンゴは、現在では、市内の各施設へ『愛の贈り物』として届けられているようです。

リニア開通の折に信州飯田地方を訪れる機会がありましたら、このエピソードを思い出していただき『りんご並木通り』に足を運んでみてはいかがでしょうか。



豊島税務署 職員より「学生時代の思い出」



星座：うお座 血液型：B型

「主人校」

豊島税務署 署長 田畑 晶司

今回、この会報へ寄稿した『ビルド・バック・ベター』の文中の「リンゴ並木」の面倒を見ている中学校（物語の「主人校」）は飯田東中学校でした。残念ながら私の出身中学は主人校の隣の飯田西中学校でしたので、リンゴ並木の手入れには一切携わっておりません。

本年の、当署の重点取組み事項は、①インボイス制度の円滑な導入に向けた対応と②スマホを利用した確定申告とキャッシュレス納付の推進です。ご協力をお願いします。

「走っていた日々」

豊島税務署 副署長 田尻 隆

地元長野県の高校では、バスケットボール部に所属し、部活漬けの毎日でした。

登校後、まずは朝練、授業中には睡眠学習（？）で英気を養い、放課後の練習、週末も練習、夏休みは合宿と、1年中エアースロンパスの匂いにする体育館の中を走り続けました。

昭和のスポ根世代のため練習中の水分補給は禁止され、顧問から厳しい指導を受けるなど辛かった記憶も色濃く残っていますが、スポーツを通じた爽快感、達成感、仲間との連帯感があり、充実した日々であったと感じます。

当時を懐かしく思いながら、今は重くなった体に鞭打って時折近所を走っています。



星座：かに座 血液型：A型

それぞれの立場でSDGs

文：田辺素子



SDGs がようやく馴染みのある言葉になってきた日本。掲げている達成目標は、現実を見るとあまりにもハードルが高い。が、達成しなければ、人類は、いや、地球の全ての生命が存続できなくなるかもしれない。本当に世界各国が協力しないと達成できない。その危機感が、今の私たちにはあるのだろうか。COP26の結果を見ても、目先のことに追われて未来を見ていないようにしか思えない。2030年なんて、あっという間にやってくる。それぞれが、それぞれの場所や立場で目標達成のための行動をしなければ、もう、間に合わない。



「憧れの袴姿」

豊島税務署 上席調査官 中嶋 美和子

学生時代の思い出は、朝から晩まで明け暮れた部活動でしょうか。形から入る性格なのか、袴姿で弓矢を放つ凛とした姿に憧れ「弓道部」に入部。華やかな世界を想像していましたが、現実は甘くない。ジャージ姿で早朝から道場の雑巾がけ（長野の冬は辛い）、基礎体力作り、毎日マラソン、そして無限正座…。しびれない正座の仕方、そして人並みの不動心と集中力を培ったのはこの時代があったおかげと感謝しています。



星座：射手座 血液型：B型

「夢の栽培」

豊島税務署 統括官 伊藤 瑞穂

大学時代に自主教養ゼミ（学部関係なく入れるゼミ）でバイオテクノロジーゼミというものに入った。

そこでは、植物の細胞から全体を培養するため、タバコの葉を使用していた。タバコは研究用であれば栽培できるということだったので、培養したタバコを畑に移植し、自家製タバコを収穫したいと夢は膨らんだが、それを話した時の教授が「まあやってごらん」と笑っていた。

培地で根が形成され、これで土へと移植できると喜んで移植したが、即日枯れた。

教授が笑っていたのはこういうことかと膝から崩れ落ちたのである。

親子で学ぶ SDGs

文・写真：大友未季子

去る 10 月 30 日、地球の未来のため、持続可能な社会のために責任を持って行動していく事を学ぼうと、軽井沢町で開催された SDGs マルシェに参加してきました。廃材でクリスマス用のリースを作成したり、ヤマト運輸の二酸化炭素を排出しない EV 車の試乗体験をしてきました。マーケットに参加されている企業やエシカルショップの取り組みから、子供たちは自分以外の人や地球を大切にする事を学び、おぼろげながらも、子供なりの環境ビジョンや社会ビジョンを形づくる事ができたと思います。





豊島間税会に加入しましょう！

間税会は、消費税を中心とした間接税の納税者で組織するボランティア団体です。



間税会の目的



■消費税や印紙税などの
税務知識を習得します。



■税制に関する広報・啓蒙
活動を通じて、円滑な税
務行政に協力します。



■より良い税制や財務行政を
目指して、財務当局に改善
意見を提言します。



■色々な業種の人との出会い
で、多くの情報が得られ
新たなビジネスチャンス
が生まれる場を作ります。

豊島間税会

1

消費税などの税制や税務執行の
改善のための要望書を提出
します。

2

消費税や印紙税などの
研修会・説明会を開催
します。

3

税務署幹部との意見交換
を行います。

4

「世界の消費税」図柄刷込み
クリアファイル及び
パンフレットを制作・配布し、
消費税の役割と我が国財政に関
する周知活動を行います。

5

「税の標語」の募集活動を行
い、租税教育を推進します。

6

「税を考える週間」などの行事
に参加し、税の広報・啓発活
動を行います。

7

交流会・懇談会を開催し、
会員相互間の交流と親睦を深め
ます。

豊島間税会 への入会



間税会は、税務署の地域ごとに組織されています。
入会の方法は、下記、豊島間税会にお尋ねください。

〒171-0014

東京都豊島区池袋 2-32-4 豊島法人会館内

(連絡先) 事務局担当

増子税務会計事務所 川鍋

TEL 03-3983-1833

FAX 03-3983-1270

重要

豊島税務署からのお知らせ

申告書作成会場の開設について

～ 混雑(3密)回避のため入場整理券を配付します～

開設期間	会場	所在地	時間
2月1日(火) ～ 3月15日(火) ※ 土、日及び祝日を除きます。(注)	豊島税務署 地下会議室	豊島区西池袋 3-33-22	【受付】 午前8時30分から午後4時まで 【相談】 午前9時15分から

(注) ただし、2月20日及び2月27日の日曜日は開場します。

- 令和3年分の申告書作成会場では、混雑回避のために「入場整理券」を配付します。
- 入場整理券は、当日、会場で配付するほか、LINEによる事前発行で入手することが可能です。
- 入場整理券の配付状況に応じて、受付を早く締め切る場合があります。
- 3月中は入場整理券の入手が困難となることが予想されますので、2月中の来署をお勧めします。
- 上記開設期間の前でも相談を受け付けております。

オンラインで事前発行

LINE アプリで国税庁の公式 LINE アカウントを友だち追加してください。



友だち追加は
こちらから！

感染リスク軽減のため自宅から申告しませんか？

～ 既に 80% 以上の方が申告会場に行かずに申告をしています～



スマホで作成

スマートフォンはこちら



パソコンで作成

確定申告



確定申告書の作成方法
は動画でチェック！



動画で見る確定申告



相談・質問はチャットボットや電話でもできます

▶ チャットボットでの相談



税務職員ふたば

ご質問を入力いただければ、AIを活用した「税務職員ふたば」が
お答えします。

▶ お電話での相談

e-Tax の使い方
(操作方法等)

e-Tax・作成コーナーヘルプデスク

0570-01-5901

申告書作成に
当たってのご不明点等

所轄の税務署へ
お電話ください

適格請求書等保存方式(インボイス制度)について

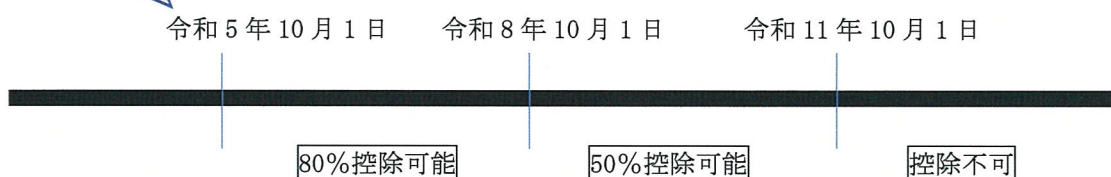
令和5年10月1日から適格請求書等保存方式が導入されます。

豊島税務署・豊島間税会共催で令和3年11月/12月に研修会を開催しました。

どこが変わるのか？

- ① 適格請求書発行事業者以外の事業者からの仕入等は、段階的に消費税の仕入税額控除の適用を受けることが出来なくなります。

免税事業者からの仕入れは



- ② 税抜経理の場合の経理方法が一部変わります。

控除できない消費税部分は

仮払消費税として経理せずに本体価格に含めます。

- ③ 請求書に記載する消費税の端数処理が法令上規定されました。

1円未満の端数処理は

一つの請求書で税率ごとに合計で1回のみ！

(1円未満の切り上げ、切り捨てなどは任意です。)

商品ごとに消費税を計算して端数処理を行う請求書発行システムは変更が必要です。

×8% 58.4円
×10% 29.5円
をそれぞれ端数処理

*大根	180円
*鶏肉	350円
*醤油	200円
みりん	295円

軽減税率合計 730円 (外消費税 58円)
標準税率合計 295円 (外消費税 29円)

*は軽減税率対象品目

④ 適格請求書（インボイス）は記載しなければならない事項が決まっています。

記載内容は何か必要か

- ・登録番号及び適格請求書発行事業者の氏名又は名称
- ・取引年月日及び取引内容（軽減税率の対象品目である旨も）
- ・税率ごとに区分して合計した対価の額及び適用税率、税率ごとに区分した消費税額等
- ・書類の交付を受ける事業者の氏名又は名称

簡易適格請求書の場合は
適用税率又は消費税額等

簡易適格請求書は不要

⑤ 適格請求書発行事業者は、課税事業者である取引先の求めに応じて適格請求書（インボイス）を交付する義務があります。

他の義務は何かあるか

- ・返品や値引きなど対価の返還を行う場合に、適格返還請求書を交付
- ・交付した適格請求書に誤りがあった場合に修正した適格請求書を交付
- ・交付した適格請求書等の写しの保存

⑥ 適格請求書に虚偽の記載をした場合には、罰則があります。

新消費税法 65 条 1 項四

どのような罰則か

- ・虚偽の適格請求書等を発行した場合に罰金が科されることがあります。
 - ・罰金が科された事業者が適格請求書発行事業者であった場合には登録が取り消されます
- ※単に誤りがあっただけの場合には、正しい適格請求書等を交付するだけで大丈夫です。

★ ポイント

施行日（令和 5 年 10 月 1 日）から適格請求書発行事業者になるためには、
「適格請求書発行事業登録申請書」を令和 5 年 3 月 31 日までに提出する必要があります。

免税事業者の方は

適格請求書発行事業者になったときから、消費税課税事業者となります。

※令和 5 年 10 月 1 日から適格請求書発行事業者となる場合には「消費税課税事業者選択届出書」を提出する必要はありませんが、翌課税期間の初日から適格請求書発行事業者になる場合には、その課税期間の始まる前の日までに「消費税課税事業者選択届出書」提出するとともに、課税期間 1 月前の日までに「適格請求書発行事業登録申請書」の提出が必要となります。



豊島間税会 会員紹介

本会は消費税（印紙税、その他の個別消費税を含む）の自主的な申告納税体制の確立を通して税務、税制等の公正に寄与し、あわせて会員企業の健全な発展に貢献することを目的とし、昭和32年11月15日に設立されました。



養老乃瀧 株式会社

代表取締役社

矢満田 敏之 氏

1956年、居酒屋「養老乃瀧」の1号店が開店しました。それから65年が経ち、世の中は大きく変化しました。求められる居酒屋のあり方も変化してきています。「酒を飲む」ということだけであれば、何も居酒屋でなくともよい時代。こんな時代だからこそ、居酒屋だからできること、担える役割というものもあるはずです。コロナ禍においても、気心知れた仲間や家族が笑顔で安心して過ごせる大切な居場所になることで地域社会に貢献いたします。今後ともご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

養老乃瀧 株式会社

所在地：東京都豊島区西池袋 1-10-15

TEL：03-6327-2800

公式 HP：<https://www.yoronotaki.co.jp/>

ご予約：www.yoronotaki.co.jp/enkai/

養老マルシェ（WEB 通販）：

<https://market.yoronotaki.co.jp/>

公式 Twitter：https://twitter.com/yoronotaki_com



鈴木 考雄プロフィール

誕生日：昭和17年（1942年）5月28日

出生地：東京府芝区浜松町3-5

趣味：ワイン・旅行

（過去の趣味：テニス・ヨット・ゴルフ・ドライブ）

家族：妻・息子1人・娘2人・孫4人



株式会社 中西商會

代表取締役社長

鈴木 孝雄 氏

株式会社 中西商會

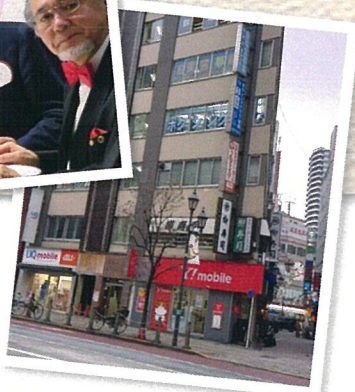
所在地：東京都豊島区上池袋 4-3-10

営業業種：電気通信機器設計製造販売

不動産管理賃貸業

創業：昭和3年（1930年）5月

株式会社改組：昭和32年（1957年）5月24日



池袋を拠点に70余年、交通広告・屋外広告の

Advertising Agency
BUNSEN
— SINCE 1947 —

株式会社 文 宣 <http://www.bunsen-inc.co.jp>

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-25-8 タカセビル6F TEL.03-3988-2041(代)

実績と信頼



音羽 おとわ

不動産売買

☎03-3957-5757

豊島区千早1-20-13-502

<http://www.otowa-gr.co.jp>

「地域の安心を支える二和電気の技術」

非常用電源装置・再生可能なエネルギー用パワコン

※電源システムの専門メーカー※



代表取締役 水上 春樹

ホームページ <http://www.niwadenki.co.jp/>

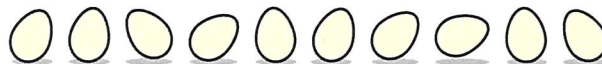
本 社 〒171-0014 東京都豊島区池袋2-59-2 Tel 03-3987-6311
所沢事業所 〒359-0012 埼玉県所沢市坂の下138 Tel 04-2945-4571

新鮮鶏卵・卵製品の卸売業

Oishi 株式会社 大石商店

代表取締役 大石 正

本 社 〒171-0043 豊島区要町1-11-11
TEL.03-3957-3070(代) FAX.03-3957-3001
大田営業所 〒143-0001 大田区東海3-2-1 東京青果(株)内
板橋物流センター 〒175-0081 板橋区新河岸2-21-7
TEL.03-3975-3020 FAX.03-3975-3028



宝石・眼鏡・時計

品質を大切に作る...

有限会社 **ネモト時計店**

代表者 根本 弘三

豊島区駒込6-30-13 Tel Fax:03-3910-2905



Pachinko & Slot

New TAIHEI

巣鴨ニュー太平

朝 10:00 OPEN

夜 10:45 CLOSE

TEL:03-3910-7122



起業支援アドバイス

有限会社 ミネルヴァ

代表取締役 増子 信介

Tax lawyer

〒171-0014 東京都豊島区池袋2-51-8-1F



公益社団法人
豊島法人会

会 長 南山 幸弘
筆頭副会長 大石 寛子

副会長 天沼友一 副会長 遠藤陽子
副会長 中嶋富男 副会長 池田憲治
副会長 上妻英成 副会長 加藤直光

豊島法人会 |



〒171-0014
豊島区池袋2-32-4 豊島法人会館

☎ 03-3985-8940

「積極的かつ柔軟で、スピーディな融資対応」

皆様のお役にたつ



東京信用金庫

<https://www.tokyo-shinkin.co.jp/>

本店営業部	豊島区東池袋 1-12-5	(3984) 9110
要町支店	豊島区要町 1-1-1	(3957) 3161
椎名町支店	豊島区南長崎 3-2-14	(3953) 4611
東長崎支店	豊島区南長崎 5-28-4	(3952) 3151



ホスピタリティ
Hospitality
「喜ばれることに喜びを」

私たちにとってのホスピタリティは、
「人に対する優しさや思いやりを心根に持つこと」です。

地域の皆様から、たくさんの「ありがとう」のひと言を
いただくことが私たちの喜びです。
人の喜びや楽しみに共感できる感性を大切に、
これからもずっと、地域の皆様と共に歩んでまいりたいと思っております。

巣鴨信用金庫

SEIBU
西武信用金庫

池袋支店

☎03-5955-3101

豊島区南池袋 2-28-13 KHK 池袋ビル 3F

防湿性・密封性に優れた
防湿リング缶



マキノ製缶株式会社

代表取締役 牧聖雄之

〒171-0052 東京都豊島区南長崎1丁目11番10号
電話 (03) 3953-7771 (代表)
FAX (03) 3954-6870

システム提案、設計、開発、運用保守

(全社) ISO9001認証取得



株式会社エフ・エム

(本社) ISO27001認証取得

代表取締役
会長

菅 耕 治
Koji Suga

本 社 東京都豊島区東池袋 3-23-5 Daiwa 東池袋ビル 6F
〒170-0013 TEL:03-3985-7221 (代) FAX:03-3985-0052
URL: <http://www.fmget.co.jp/>

経営に「安心」を与え「経営者」を守り、
正しい「納税意欲」を高めて企業に貢献する。



増子税務会計事務所

税理士 増子 信介

〒171-0014
東京都豊島区池袋2丁目51番8号 シルバープラザ池袋 203号
TEL:03-3983-1833 FAX:03-3983-1270
URL: <http://www.masukokaikai.gr.jp>

Kushida
税理士事務所

どんな小さなことでもお気軽にご相談下さい。

くしだ たかはる
税理士 榎田 隆治



榎田隆治税理士事務所

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 1-36-7 Tel: 03-5924-6025
アルテール池袋 311 Fax: 03-6800-3041
E-mail: t-kushida@lime.plala.or.jp Mobile: 090-3237-9739

青木嘉明税理士・行政書士事務所

税理士 青木 嘉明
行政書士
経営革新等支援機関 登録政治資金監査人 AFP



〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町3番10号
ルネ三栄町 301号室
電 話 03-3351-0469 / 03-3353-0311
F A X 03-3353-7427 携帯 090-7244-7545
E-mail: aoki-tax@blue.plala.or.jp

プロによる会計の専門会社

株式会社 コンコース

代表取締役 田中 豊

〒171-0014 豊島区池袋 2-68-10-507
TEL 03-3982-3010 FAX 03-3982-3991
E-mail Konko-su@wind.ocn.ne.jp



税理士
内山 良子
YOSHIKO UCHIYAMA

内山税務会計事務所

〒171-0014 東京都豊島区池袋 2-68-10 池袋ダイカンプラザ 507
TEL 03-3982-3010 (代)・FAX 03-3982-3991
E-mail yk-uti@eos.ocn.ne.jp

税理士 松岡 厚

松岡厚税理士事務所

豊島区駒込 1-42-1 第三米山ビル 301 号室
TEL:03-6913-9066 FAX:03-3944-3038
E-mail matsuoka_tax_103411@heart.ocn.ne.jp



SHOEI INC.

昭英化学株式会社

〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-8-1
tel.03-3981-7161(代表) fax.03-3980-2024
URL.http://www.shoei-chem.co.jp

豊かな暮らしを彩る



株式会社 セイコーアドバンス
Seiko advance Ltd.

〒171-0022 東京都豊島区南池袋 2-27-5
Tel (03) 3987-5111(代) Fax (03) 3987-5149
URL http://www.seikoadvance.co.jp/



ウラノがあれば、ウレイなし。

UK 浦野工業株式会社

消防設備の各種点検・保守、防災用品は
浦野工業へお任せください！

〒171-0014 東京都豊島区池袋 3-51-13
TEL : 03-3988-4811 / FAX : 03-3980-0960
https://uranok.com

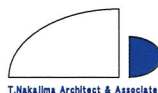


防災は未来を変える

日本防災女子

日本防災女子株式会社

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-42-6
信友大塚ビル3F
代表取締役 堀口富美子
TEL :03-6912-1185 FAX: 03-6912-5053



株式会社 中嶋富男建築設計事務所

「人とのほどよい距離感を大切に
永く付き合える空間づくりを」

〒171-0022 東京都豊島区南池袋 3-9-8 H2 ビルディング 6F
TEL 03-3971-3941 FAX 03-3971-3932
URL http://www.tomio-n.com



間税会は、税務知識の周知活動に取り組んでいます。